



公益社団法人

福岡県医師会

FUKUOKA PREFECTURE MEDICAL ASSOCIATION

サイト内検索

→ サイトマップ

→ お問い合わせ

トップ

県民の皆様

医師の皆様

アクセス

リンク

会員専用

感染症発生動向調査 週間コメント

《 疾病別 推移グラフ 》

224811

第01週 (H29.1.2～H29.1.8)

■今週のトピックス

◎ 平成29年第1週分の週報です。今年もご協力よろしくお願いいたします。本年も3月25日(土曜日)に研修会を開催します。国立感染症研究所所長の倉根一郎先生に「人と動物の共通感染症」と題してご講演をいただく予定です。詳細につきましては、後日あらためてご連絡いたしますので多数のご参加をお願いいたします。

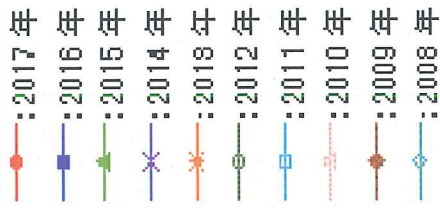
▽ 今週(2017年第1週:1/2-1/8)は正月休みを含み増減の評価は困難ですがインフルエンザは連続増加し定点当たり10.77、急患センターからの報告が多い。キットはA+が多い。感染性胃腸炎ではノロもロタもあります。

病 名	報告数	前週比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
インフルエンザ	2128	116%	福岡1173、北九州506	10.75	8.54
RSウイルス感染症	100	103%	福岡31、筑後27	0.83	0.60
咽頭結膜熱	51	64%	福岡29、北九州12	0.43	0.39
A群溶連菌咽頭炎	207	79%	福岡110、筑後41	1.73	1.54
感染性胃腸炎	960	72%	福岡413、北九州235	8.00	9.64
水 痘	86	112%	福岡50、筑豊15	0.72	0.51
手足口病	44	56%	福岡23、北九州9	0.37	0.24
伝染性紅斑	8	+3	筑後4、筑豊2	0.07	0.08
突発性発しん	49	104%	福岡19、筑後13	0.41	0.27
百日咳	2	±0	筑後1、福岡1	0.02	0.01
風しん	0	±0		0.00	
ヘルパンギーナ	7	-2	福岡7	0.06	0.05
麻疹	0	±0		0.00	
流行性耳下腺炎	130	165%	福岡88、筑豊15	1.08	0.72
川崎病(MCLS)	4	-4	福岡3、筑後1	0.03	
マイコプラズマ肺炎	53	82%	北九州18、福岡18	0.44	0.76
クラミジア肺炎	1	+1	福岡1	0.01	0.00
細菌性髄膜炎	0	±0		0.00	0.01
無菌性髄膜炎	0	-2		0.00	0.02
急性脳炎	1	±0	福岡1	0.01	
急性出血性結膜炎	0	±0		0.00	0.01
流行性角結膜炎	15	+2	筑後5、北九州5	0.58	0.54
性器クラミジア感染症	9	-2	北九州4、福岡4	0.24	
性器ヘルペス	8	-1	北九州6、筑豊1	0.22	
尖圭コンジローマ	5	+3	福岡4、北九州1	0.14	
淋菌感染症	8	+3	福岡7、筑豊1	0.22	
梅 毒	1	-1	福岡1	0.03	

全国情報は平成28年52週分です。全国情報ではマイコプラズマ肺炎360、クラミジア肺炎2例。

平成28年第52週までの累計は、急性灰白髄炎0、結核23854(県内1008)、コレラ10、細菌性赤痢121(県内6)、腸管出血性大腸菌感染症3641(今週18、県内今週1、計188)、腸チフス52(県内1)、パラチフス19、E型肝炎354、A型肝炎269(今週2、県内10)、オウム病6、ジカウイルス感染症12、SFTS60(県内3)、チクングニア熱13、つつが虫病500、デング熱338(県内6)、日本紅斑熱275、日本脳炎11(県内0)、マラリア54(県内3)、レジオネラ症1592、アメーバ赤痢1133、ウイルス性肝炎273(県内16)、急性脳炎750(県内32)、クロイツフェルト・ヤコブ病172、劇症型溶レン菌感染症492(県内26)、後天性免疫不全症候群1428(県内91)、侵襲性インフルエンザ菌感染症307(県内14)、侵襲性髄膜炎菌感染症43、侵襲性肺炎球菌感染症2693(県内122)、水痘(入院)313(県内19)、先天性風しん症候群0、梅毒4518(県内107)、風しん125(今週0、県内3)、麻疹159(今週1、県内1)例。1類感染症の報告はない。

(第1週 H29.1.2~H29.1.8現在)

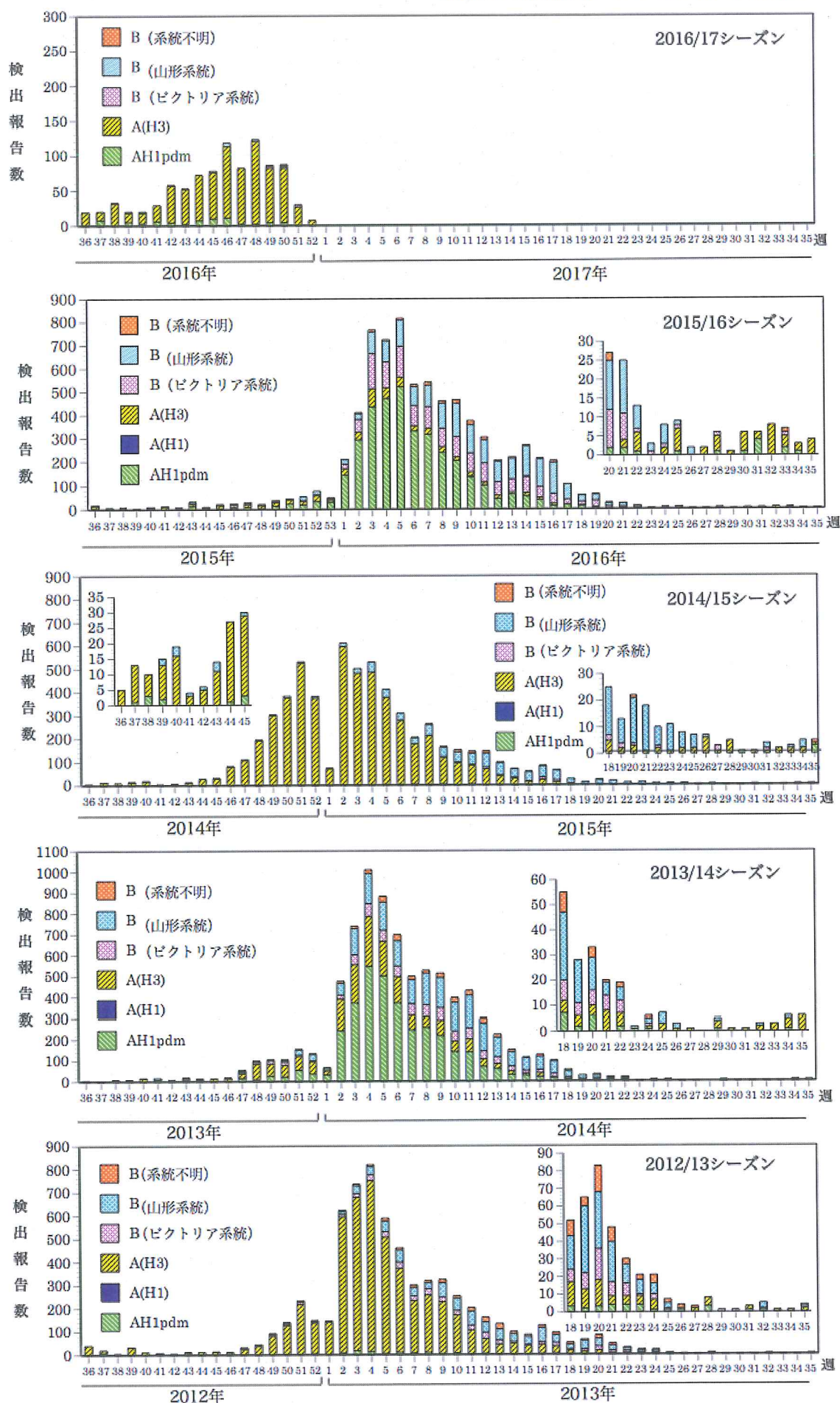


過去11シーズンのインフルエンザの定点当たり報告数が基準値をこえた週・基準値を下回る前の週

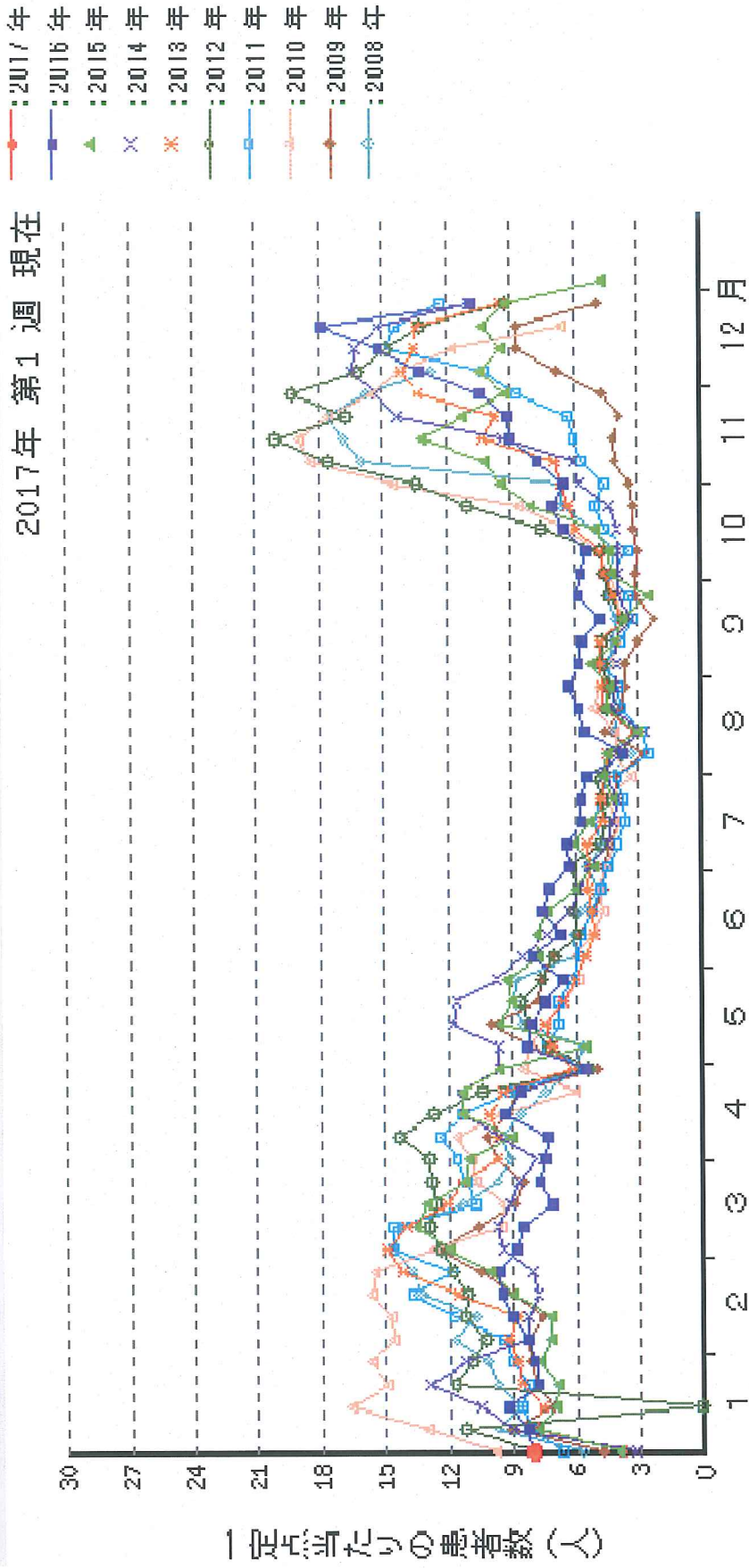
福岡	2006-2007	2007-2008	2008-2009	2009-2010	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	2015-2016	2016-2017
流行開始(1.0)	3	51	50	33	50	52	50	51	49	1	46
注意報(10.0)	6	4	2	40	1	3	2	3	51	3	1
警報(30.0)	8		4	42	3	4	3	4	52	4	
最大値(週)	60.03(11)	20.35(8)	44.28(4)	63.62(48)	48.97(3)	48.03(6)	45.84(4)	45.57(5)	60.72(4)	49.16(9)	
30	12		6	50	11	8	5	10	5	10	
10	14	11	12	53	15	13	10	13	7	13	
1	18	16	19	8	20	19	22	18	18	18	
全国	2006-2007	2007-2008	2008-2009	2009-2010	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	2015-2016	2016-2017
流行開始(1.0)	3	47	49	33	50	49	50	51	48	1	46
注意報(10.0)	7	4	2	41	2	3	2	3	51	3	1
警報(30.0)	11		4	44	4	4	4	5	2	6	
最大値(週)	32.95(11)	17.7(5)	37.48(4)	39.66(48)	31.88(4)	42.62(5)	36.44(4)	34.44(5)	39.42(4)	39.97(6)	

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2012/13～2016/17シーズン

(病原微生物検出情報：2017年1月9日現在報告数)



感染性胃腸炎発生状況(速報値) (第1週 H29.1.2～H29.1.8現在)



日本医師会

日本医師会は、全国の都道府県医師会の会員をもって組織されています。



[トップ](#) > [日本医師会](#) > [地域保健](#) > [子ども予防接種週間](#) > [子ども予防接種週間【平成28年度】](#)

日本医師会の紹介 ▶

日本医師会から ▶

医療政策 ▶

日医on-line  ▶

感染症関連情報 ▶

地域医療・保健

糖尿病対策 ▶

国際活動 ▶

 は新規ウィンドウでリンクします。

日医サイト内関連リンク

関連サイト

地域医療・保健

子ども予防接種週間【平成28年度】

2016.12.26

実施要綱

1. 目的	保護者を始めとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図る。
2. 主催	日本医師会、日本小児科医会、厚生労働省
3. 後援（予定）	文部科学省、「健やか親子21」推進協議会
4. 実施期間	入園、入学前で保護者の予防接種への関心を高める必要がある時期であることから、原則として平成29年3月1日（水）から3月7日（火）までの7日間とする。
5. 実施内容	ワクチンで防ぐことができる病気（VPD：Vaccine Preventable Diseases）から子どもたちを救うため、種々の予防接種に関し、地域の実情に合った広報・啓発の取り組みについて各都道府県医師会等で企画・実施する。
6. 各地域の企画	関連医療機関リスト等【平成28年度】（準備中） 
7. 広報	ポスターを作成、配布する。また、マスコミ、行政とも連携を図り、本ホームページ等を活用して積極的にPRする。

ポスター

ポスター(作成中) 

[地域保健トップへ](#)



PDFファイルをご覧になるにはAdobe Readerが必要です。
容量の大きい資料はPCにダウンロードしてご覧ください。

[ページトップへ](#)

[関連リンク](#) | [インターネットツールズ](#) | [日本医師会個人情報について](#) | [ご意見・ご感想](#)

Copyright© Japan Medical Association. All rights reserved.

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。